

## 令和2年度 上半期の業績について

令和2年11月2日

令和2年度上半期（4～9月）の業績（単体）をご報告いたします。

預金は、主に特別定額給付金や企業の手元資金確保などにより流動性預金が増加し、前年同期比198億86百万円増加の3,305億14百万円となりました。

貸出金は、新型コロナウイルス感染症対応資金をはじめとした事業性貸出の増加などにより、前年同期比147億87百万円増加の2,185億71百万円となりました。

収支状況は、経常収益が、貸出金利息等が増加したことにより、前年同期比43百万円増加の29億39百万円となりました。経常費用は、経費や貸倒引当金繰入額の減少等により、前年同期比4億20百万円減少の20億86百万円となりました。

以上の結果、経常利益は前年同期比4億63百万円増加の8億52百万円となりました。

不良債権残高は、前年同期比5億22百万円増加の91億85百万円となり、不良債権比率は、前年同期比0.05ポイント低下の4.20%となりました。

単体自己資本比率は、前年同期比0.18ポイント上昇の8.47%となりました。

### □ 貸借対照表

(単位：百万円)

科目	令和元年9月末	令和2年9月末
<b>(資産の部)</b>		
現金	2,061	2,206
預け金	98,520	98,896
有価証券	46,894	46,370
貸出金	203,784	218,571
その他資産	1,616	1,565
有形固定資産	5,248	5,070
無形固定資産	119	131
繰延税金資産	369	385
債務保証見返	101	73
貸倒引当金	△3,477	△3,397
(うち個別貸倒引当金)	(△2,186)	(△2,159)
<b>資産の部合計</b>	<b>355,238</b>	<b>369,874</b>

科目	令和元年9月末	令和2年9月末
<b>(負債の部)</b>		
預金積金	310,628	330,514
その他負債	2,040	1,938
借入金	25,400	19,900
諸引当金	390	363
債務保証	101	73
<b>負債の部合計</b>	<b>338,559</b>	<b>352,790</b>
<b>(純資産の部)</b>		
出資金	7,848	8,004
剰余金	7,398	7,969
組合員勘定計	15,246	15,973
評価・換算差額金等合計	1,432	1,110
<b>純資産の部合計</b>	<b>16,678</b>	<b>17,083</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>355,238</b>	<b>369,874</b>

### □ 損益計算書

(単位：百万円)

科目	令和元年9月末	令和2年9月末
<b>経常収益</b>	<b>2,896</b>	<b>2,939</b>
資金運用収益	2,622	2,687
(うち貸出金利息)	(2,359)	(2,440)
役務取引等収益	198	199
その他業務収益	55	6
その他経常収益	18	46
<b>経常費用</b>	<b>2,507</b>	<b>2,086</b>
資金調達費用	252	234
(うち預金利息)	(251)	(233)
役務取引等費用	144	146
その他業務費用	0	0
経費	1,649	1,582
その他経常費用	460	122
(うち貸倒引当金繰入額)	(408)	(54)

科目	令和元年9月末	令和2年9月末
<b>経常利益</b>	<b>388</b>	<b>852</b>
(業務純益)	(708)	(1,173)
(コア業務純益)	(780)	(929)
<b>特別利益</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
<b>特別損失</b>	<b>17</b>	<b>0</b>
<b>税引前当期純利益</b>	<b>371</b>	<b>852</b>
法人税、住民税及び事業税	203	92
<b>法人税等調整額</b>	<b>△44</b>	<b>107</b>
<b>法人税等合計</b>	<b>158</b>	<b>199</b>
<b>当期純利益</b>	<b>213</b>	<b>653</b>
<b>繰越金</b>	<b>156</b>	<b>237</b>
再評価差額金取崩額	-	-
<b>当期末処分剰余金</b>	<b>369</b>	<b>891</b>

(注) 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。